

世界最大級の総合製紙メーカー アジアパルプ・アンド・ペーパー（APP）の 日本向け販売拡大をめざして

エイピーピー・ジャパン

アジア・パルプ・アンド・ペーパー（APP）は、インドネシアの財閥グループ「シナルマス」に属す世界最大級の総合製紙メーカーである。エイピーピー・ジャパン（品川区東五反田、日暮格社長、03・5795・0021、<http://www.app-j.com/>）は、APPの日本における販売会社として、平成9年の設立以来20年間、同グループの製品を日本の消費者の皆様にお届けしてきた。重要戦略拠点である日本市場へのさらなる販売拡大を図り、製品ラインアップの拡充、販売体制やカスタマーサービス機能の強化を進めている。

同社は、コピー用紙中心の「情報用紙」、A2コート紙や上質紙などの「印刷用紙」、高級板紙やコートボールなどの「産業用紙」に加え、封筒や紙袋などの加工紙製品、純白ロールや耐油紙をはじめとする特殊機能紙など、高品質で多彩な紙製品を取揃えて販売を行っている。

また、同グループは「持続可能な原料調達」「温室効果ガスの削減」「生物多様性の保全」「地域の活性化」などを盛り込んだロード

マップのもと、インドネシアと中国に所有する自社グループの森林で苗木から育て、収穫した木材を製品化する環境にやさしい生産システムを構築している。



同社の取扱い製品



APPグループがインドネシアに所有する植林地

環境への徹底した配慮と安定供給、充実した製品群を背景に、日本でさらなるシェア拡大をめざしていく。